



3月議会 一般質問 (加藤太一議員)

生活保護申請書の常備配置を

市当局「常備せず、意思確認してから渡す」

4日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の加藤太一議員は、低所得者支援（生活保護、非課税世帯サービス、就学支援）などを取り上げました。



生活保護、申請者の合意で扶養照会を

申請手続きについての問題

問 生活保護法の改定で「水際作戦」を合法化したと捉える専門家もいる。

申請書は生活保護窓口にも生活保護の説明書とともに常備配置することについて。

また、事情のある人は何らかの方法で「申請意思」が明確になれば

ば保護申請受理とすることでもいいか。さらに、失業が理由の場合、就労活動をしていて就労出来ず収入がない場合は申請を受け付けていいのか。健康福祉部長 本市では担当職員が事情を伺い公的支援制度活用を踏まえながら生活立て直しを検討している。国からも保護申請意

問 今回の改定で「扶養義務者への通知」及び「扶養義務者に報告を求める規定」が新設された。政府見解では「一律に扶養照会することなく、一人一人についてその適否を確認し、申請者の合意の上に行われるべき」となっているがどうか。また、実質的に扶養を受給の要件とするこ

問 住民税非課税世帯を対象とした各種行政サービスの減免制度の適用について、「直近三ヶ月の平均所得」で適用するように改善で

非課税世帯サービス対象基準見直しを

問 住民税非課税世帯を対象とした各種行政サービスの減免制度の適用について、「直近三ヶ月の平均所得」で適用するように改善で

就学援助の充実を

問 就学援助制度の充実のためには、準要保護への国庫補助の復活とともに、国に対し十分な財政保障を求めるべきでは。PTA会費など市の独自措置充実の考えは。制度の内容、収入基準などの周知、相談窓口の整備が重要だが。

後発医薬品の利用促進について

問 医師の判断と利用者の理解と同意の下に行われるべきだと考えるが。

処方する医師が銘柄名で処方している場合

ケースワーカーが不足、増員を

問 国の基準は一人あたり80件のケース担当が基準。鶴岡市の場合平均で90人を超える水準。

これでは、丁寧な行き届いた支援ができない。増員すべきではない。健康福祉部長 本市のケースワーカー担当は平均92世帯で担当標準の80世帯を大きく上回っており適切な配置に努力していく。

きないか。

健康福祉部長 急激な所得の減少の理由などがあるとあるので個別に相談をお願いしたい。

会均等のためには国の財源の裏付けが必要。県教育長会議などを通じ国に働きかけていく。市の独自の措置は行っていない。拡大や増額よりも多くの人を支援していきたい。

周知については、入学説明会で説明すると共に公報「教育つるお」に掲載している。民生児童委員、教育委員会、学校が連携し生活困窮者の把握に努めている。



3月16日、「特定秘密保護法廃止・憲法改悪許さない」田川地区集会に200人が参加しました

地域経済振興に 地場産材・地元業者住宅支援を

4日に行われた鶴岡市議会の一般質問で、日本共産党の関徹議員は、住宅関連産業の位置づけと振興策について取り上げました。



合った素材。

問 住宅産業は、本市の貴重な資源である木材を活用する産業、関連業者1万人とも言われる裾野の広い産業であり、その振興は本市経済を豊かにしていく上で大きな意義。

ポイントとなる課題

三つの課題を挙げる。

鶴岡の木を使い、地元業者が建築する住宅の発展が重要。関係者の共同の組織である、つるおか住宅活性化ネットワークへの支援を一層強めていくべき。

地場産材住宅の魅力

しっかりと育成され、仕上げられた木材は、強度、耐久性、調湿機能、ぬくもり、香り、美観など、豊かな魅力を持ち、日本の気候に

振興のための提案

この課題の解決を図るために、以下4点提案する。

- ① つるおか住宅運動を推進する事務局的機能の強化、宣伝・企画等を進める力量ある専任体制の確立を図る。これ、課題の一番目と三番目の解決を図る。
- ② つるおか住宅のモデルハウスの確保。市の施設として建設するか、ネットワークか個別業者が建設するものを市として思い切った支援する。
- ③ 建て主に動機付けを与えるような助成。
- ④ つるおか住宅の魅力の普及。

第一に、つるおか住宅の魅力を市民にしっかり知らしめる企画・宣伝力を蓄える。

第二に、常設のモデルハウスの確保。ユーザーが家を建てる時の判断材料としてモデルハウスが重視されているが、これまでの業者による内覧会などには大きな制約がある。

第三に、大手メーカーがおこなっている、住宅新築に関わる種々の補助制度活用や、銀行からの融資、建築のための手続き等の代行等々。

ネットワークが作成したパンフレットを活用するとともに、市としても資料を作成し、活用を図る。

一般住宅だけでなく、地場産材を活用した公共建築物の魅力、木材の経済循環の意義、融資や補助制度等、市としてつるおか住宅を支援するというメッセージを発信する。

重要な課題であり、支援を続ける

建設部長 本市におけ

駒止 (こまどめ、遊佐町吹浦)

大沼 浩

車のない昔、馬が主要な交通手段でしたが、道路交通の用語に駒も用いられました。吹浦に小字駒止があります。鳥海ブルーライソの途中です。これからは「馬を繋ぎとめる」とあります。駒止は馬足の終点で、馬を繋いで人の足に移る地

る住宅産業は関連業種も多く、地域経済にとっても大きな比率を占める産業。

① 「ネットワーク」の事務局は、建築士会鶴岡田川支部内に設けられているが、市建築課にも問合せ先を設け、連携しながら事務局機能を担っている。

今後、取り組みの強化に合わせ、人員配置も含めて安定して工事受注ができる仕組みづくりも含めて、関係団体と協議を行う。

② 継続的な「つるおか住宅」の普及を図っていく上で、有効な手段の一つにはなるが、多額の費用を要するほか、休日における人員配置や管理体制、維持管理における経費、処分に関わるリスクなど様々な課題がある。「ネットワーク」での検討を踏まえて対応する。

③ 国の木材利用ポイントや長期優良住宅の減

点であったのでしよう。この地点は馬返し(うまかえし)、駒返(こまかえし)、こまがえりとも呼ばれました。曾良日記の月山のところには「高清水」、是迄馬足叶」とありますので、芭蕉は月山に馬で登ったのでしよう。

大言海は、馬は大馬(おほま)から「うま」になり、駒は小馬(こま)であったが、普通の馬をいうようになった、といっているようです。

土木課入札結果 () 内は予定価格	
3月17日入札分	
・水沢14号線道路改良工事(債務負担行為)(水沢地内) (有)ズーアソシエイツ 2,620,000円 (2,977,000円) 工期~6/6 (落札率88.0%)	
建築課入札結果 () 内は予定価格	
3月17日入札分	
・市澤田堰中継ポンプ場解体工事(馬場町11番1) (株)三浦土建 12,970,000円 (13,390,000円) 工期~6/30 (落札率96.9%)	

税制度などの制度の活用や、県の「やまがたの木」普及・利用促進事業、山形の家づくり利子補給制度などを活用していただく。

④ 様々な機会を通して「つるおか住宅」の魅力を広く市民に発信し、受注の拡大につながるよう取り組んで参りたい。